

このたびはアルインコTNCユニットをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書と付属の取扱説明 DISK 版をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

本機は、アマチュア無線によるパケット通信のための TNC(ターミナルユニット)として設計されています。

はじめに

EJ-41U は「AX.25 プロトコル」準拠の 1200/9600bps TNC(ターミナルユニット)です。当社の無線機 DR-135D/H に取り付けて、アマチュア無線によるデータ通信を手軽に運用することができます。

■北通信機能

- 無線機 DR-135D/H は GPS 入出力端子を装備していますので、NMEA/IPS フォーマットに準拠した GPS レシーバなどを接続することにより、自局位置の送信が可能になります。

■簡易パケット通信機能

- 9600bps 高速データ通信対応。パソコンを接続することにより、簡易なパケット通信の運用ができます。

取り扱いの注意

- 本機は必ず当社の無線機 DR-135D/H に取り付けてご使用ください。
- 本機は内蔵されているリチウム電池により各種設定内容を記憶しています。設定内容が初期値に戻ってしまうようになれば、電池の消耗が考えられます。当社サービス窓口にご相談してください。

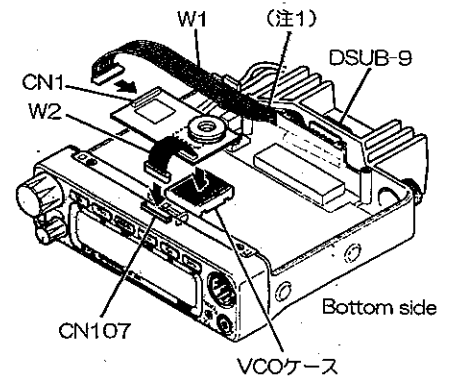
付属品について

本機には以下の付属品が同梱されています。梱包品が全て揃っていることをご確認ください。

- EJ-41U ・ 3.5Φステロプラグ (GPS 入力端子用) ・ 取付け用マジックテープ ・ 取扱説明書 ・ 取扱説明書 DISK

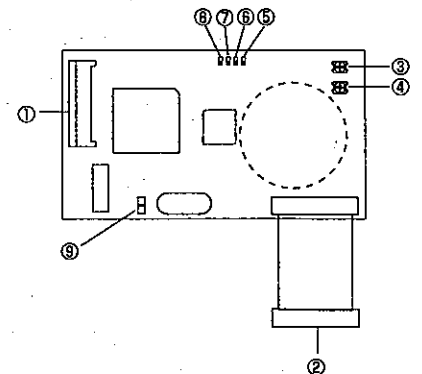
無線機への取付け方

- DR-135 の底ケースを外します。
- VCO ケースの上に付属のマジックテープを貼りつけます。
- DSUB-9 コネクタからの W1 を無線機の CN107 から抜いて EJ-41U のコネクタ CN1 に差込みます。
- EJ-41U の W2 を無線機のコネクタ CN107 に差込みます。
- 無線機の VCO ケース上のマジックテープに EJ-41U のマジックテープを合わせて貼りつけます。(その時リチウム電池が電気部品に乗り上げないように注意)
- W1 を挟み込まないように処理して底ケースを取り付けます。(注 1)



各部の機能と説明

- CN1 (PC データ入出力用) W1 を差込み側の DSUB9 コネクタに接続します。(パソコンの RS232C シリアルポートに接続します)
- W2 無線機データ入出力用) 無線機の CN107 のに差込みます。
- VR1 9600bps 送信データ変調レベル調整用
- VR2 1200bps 送信データ変調レベル調整用
- CON LED (橙) パケット通信時他局と接続中に点灯します。
- STA LED (緑) 送信データが残っているとき点灯します。
- PTT LED (緑) 送信中に点灯します。
- GPS LED (緑) GPS レシーバからのデータで測位中に点滅します。
- ケツカハ EJ-41U の電源 ON 時にケツ発振水晶 7.9872MHz の高調波が無線機の受信回路に何らかの影響を与えた場合、半田ジョイントして発振周波数を 200ppm 位ずらします。

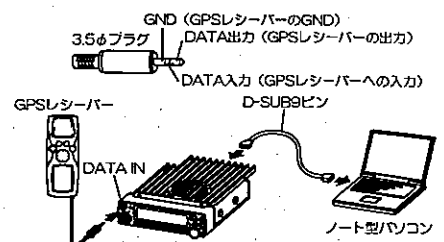


パソコンとの接続

無線機後面の D-SUB9P コネクタを市販のストレートタイプ D-SUB9 ケーブルでパソコンの RS-232C COM 端子に接続します。

GPS レシーバとの接続

GPS レシーバからのデータ出力ラインに付属の 3.5Φステロプラグを取り付けます。無線機前面の DATA 端子に加工した 3.5Φステロプラグを差込みます。

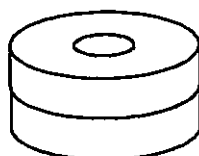
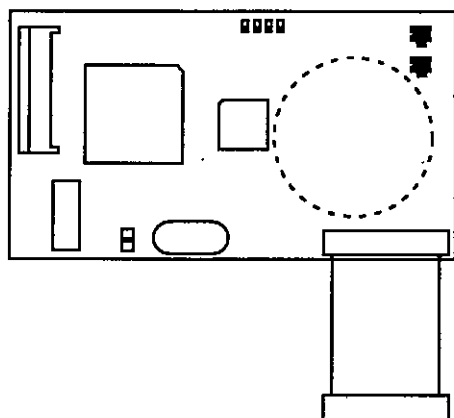


【参考】付属の EJ-41U 取扱説明書 DISK 版について

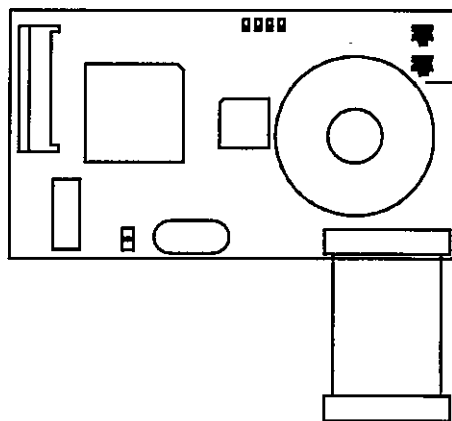
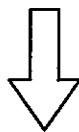
ディスクには 2HD1.44MHz バイトで EJ41U-J.txt のテキストファイルが収められています。テキストファイルの読めるソフトウェアやワープロソフトでお読みください。内容は EJ-41U の設定や操作、パソコン接続等を説明しております。

このたびはアルインコTNCユニットをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。
DR-435D/Hをお買い上げの方は、本ユニットを取付け時に下記のように基板取付け済みクッションを
付属のクッションと交換してください。

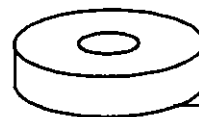
取付け後は、EJ-41U取扱説明書に従って操作願います。



TNC基板から二重クッションを取り外す。



【注意！】調整用ホリウムに接触しないように貼る。



保護テープを取る。

付属のクッションを同じ位置に貼りつける。